

## 質問回答

平成 26 年 3 月 13 日

「(案件名) 平成 26 年度 環境管理分野技術協力プロジェクト等の中間レビュー調査及び終了時評価調査」  
(公示日:平成 26 年 3 月 5 日)について、以下のとおり質問いたします。

通 番 号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書(第 1) p.4～5 第 7 見積価格及び内訳書	本案件は、平成 26 年度直接人件費単価適用の案件という理解でよろしいでしょうか？	本案件には平成 26 年度直接人件費単価が適用されます。
2	業務指示書 p.4 4.実施方針および留意事項 (5)コンサルタントに求める資質	コンサルタントに求める資質として、「PCM ワークショップにおけるモデレーター経験があることが望ましい」とあるが、その他でも(すでに PDM がある案件でも)PCM ワークショップが想定されているものがあるか？	現時点で具体的に PCM ワークショップを行うことが予定されているわけではありません。しかし、レビュー / 評価の過程で必要性が生じた場合には実施する可能性があります。
3	業務指示書 p.4 5.業務の内容 (2)キ	現地での業務として、「カウンターパートを始めとするステークホルダーが参加するワークショップ(問題分析及びフィードバック)において・・・」とあるが、広くプロジェクト関係者をつのって議論をする場合には、英語だけで会議をすることは適切でない場合があるが、そのような場合を想定して、通訳を備上した方がいい案件はあるのか？ その場合は、どの案件か。それとも必要な場合は、受け入れプロジェクトあるいは JICA 現地事務所で、通訳を準備してくれるのか？	ワークショップや現場インタビューにて通訳が必要となった場合は、JICA 事務所が手配する予定ですので、そのための経費積算 / 計上は不要です。
4	業務指示書 p.7 4.参考資料	・配布資料で PDM がない案件に関しては、PCM ワークショップを開催し、PDM(あるいはマスタープランと呼ぶ場合もある)を作成する予定か？	現時点で PDM 策定のための PCM ワークショップ実施予定はありません。ただし PDM を作成する可能性はあります。